

平成26年11月度 特別講演のご案内 『聴く伝える』

- ◆講師:住田 功一先生(NHK大阪放送局エグゼクティブアナウンサー)
- ◆日時:2014年11月8日(土) 14:00~17:00
- ◆場所:サムティフェイム新大阪 9階ホール
- ◆参加費:会員:2,000円、一般:3,000円

今年の夏は天候不順が続き、広島では集中豪雨による甚大な被害が発生しました。

日本は、自然災害の絶えない国です。1995年1月の阪神淡路大震災、そして、2011年3月の東北大震災、それ以外にも、大なり小なりの災害が絶え間なく起きています。その中で、被災された少なからぬ人々が“心の病”を患うこととなります。その時、どのような思いで、被災者の方と接し、話を聴くのか、また、少しでも早く回復できるようにどのように支援するのか、またその記憶や記録を被災地でない人たちにどう伝えていくのか、心理相談に関心ある者として大きな課題です。

今回は放送局というメディアの中で「伝える」ことを専門にされている住田 功一先生に講演をお願いいたしました。先生は長年アナウンサーとしてご活躍されています。また故郷の神戸で大震災を体験され、現地レポートなどを通して社会に様々なことを発信されています。特に、人が困難に陥った時の人との関わりなど、色々な場面を通して先生が感じられ、培われたことをお話しいたします。

今回のお話は、コミュニケーションの基本である「聴く」「伝える」を考えてみるまたとない機会になるものと確信しています。多くの方のご参加をお待ちしております。

(講師紹介):住田 功一先生 プロフィール

神戸大学経営学部卒

現 NHK大阪放送局編成部所属 エグゼクティブアナウンサー

現在担当番組:「関西ラジオワイド」(月~水担当)、「関西ラジオ深夜便」

(第2金曜日担当)

著書:「語り継ぎたい。命の尊さー阪神淡路大震災ノート」(学びリンク刊)

※2単位申請中